氷見交友会館だより

2023（令和5）年 3月号　電話/FAX　0897-57-7248

「えらいこっちゃ」

今回も、少しだけ以前に経験したことが題材です。またかね、いい加減新鮮なものを、という声を背に、うしろめたさを感じながら、やおり述べます。

とある市のとある小学校の教頭として赴任し、とある校長先生からの最初の職務命令が、「隣のTさん宅に菓子箱を持って行き、自己紹介をしたら『今年も一年間、畑を貸してください。』と、畑の借用をお願いしなさい。」でした。早速、菓子を買ってＴさん宅に行き、自己紹介をして、畑の借用をお願いして、菓子を差し出しました。すると、Tさんが顔を真っ赤にして（たぶん真っ赤になっていたと思います。）、「これは持って帰れ。わしはこんなもんが欲しくて畑を貸しているんじゃない。」とテレビドラマでよく聞くせりふとともに、菓子箱が押し返されました。しばらく押し問答が続き、畑の借用許可と菓子箱を持って学校に戻りました。校長先生にそのことを伝えると、校長先生は、「あの人はそういうことをすると必ず激怒する。」と笑いました。確信犯です。赴任前の前任者との引継ぎは次のようなものでした。Tさんが年に数回必ず学校に怒鳴り込んで来る。学校とTさん宅の境に水路があり、雨が多いときは、運動場から水路に水が流れ込んであふれ、低いTさんの畑に流入する。それを学校の責任だと怒る。他のことでもいろいろと怒鳴り込んできた。・・・。こういったことは、前任者だけではありませんでした。Tさんについて、あまりよくないことを多くの人から聞きました。しかし、なぜか、Tさんに対する私の印象と「うわさ」が描くTさん像がどうもかみ合いませんでした。

畑で作業をするTさんを、毎日見かけました。会うたびにあいさつをし、気付いたことがあれば話もしました。4月、5月、6月、7月と月日が過ぎ、大雨もTさんも来ませんでした。でも8月に台風が来ました。見回りをしていた先生から、水路があふれかかっているという報告があり、慌てて見に行きました。水路には、プールサイドの下をくぐるトンネルがありました。そのトンネル入り口手前の水が少しあふれ、出口から流れでる水量が少ないことから、暗渠のどこかが詰まっているにちがいありません。プールサイドのマンホールを開けて水路をのぞくと、電信柱くらいの丸太が引っかかっているのが見えました。大雨の中、4人がその大木を押し込んだり引き戻したりしましたが、びくとも動

（※右ページにつづく）

きません。水路の水がさらに増え、Tさんの畑に流れ込む水の量が徐々に増えていきます。知恵をふりしぼり、チェンソーで丸太を輪切りにしてから、少しずつ取り除くことにしました。長い時間の作業が終わり、水が流れるようになったときは、大量の水が畑に流れ込んでしまっていました。でも、Tさんは、学校に怒鳴り込んで来ませんでした。

Tさんは、以前、小学校のプールをつくる際、自分の土地を提供してくださっていました。畑も無償で貸してくださっていました。私が学校周りのフェンス外の伸びた草に困っていたら、頼みもしないのに知らぬ間に刈り取ってくださいました。実のところ、学校はたくさんお世話になっていたのです。人のうわさは、要注意です。人物の一部だけを誇張して人格を変形させる怖さがあります。人権問題解決に、この視点を抜かしてはならない、と私は強く思っています。

以上、曽我部研二でした。（館長）

“法律”を身近に感じる　～法律相談講座～

2月8日(水)13：30より、法律相談講座を開催しました。新型コロナ感染症の影響でここ数年実施できず、3年ぶりの開催となりました。講師に村上和也弁護士をお迎えし、『身近な法律について』と題してお話をしていただきました。相続の順位、相続放棄、相続税、遺言書の種類等について、また、民法で最近改正された点についても、例文を交え、わかりやすく教えていただきました。講演途中に参加者から出た質問にも、その都度丁寧にお答えいただき、終了時間を越えてしまうほどの、大変活発な講座となりました。講演後には、個別相談にも対応していただき、参加者には法律を身近に感じた有意義な時間となりました。

村上和也　弁護士

第12回四国ブロック隣保館職員研修会
第41回全隣協ブロック別学習会に参加しました

２月10日(金)10:30より、午前中は『第12回四国ブロック隣保館職員研修会』が、午後からは『第41回全隣協ブロック別学習会』が、香川県宇多津町の「ホテルアネシス瀬戸大橋」にて開催されました。コロナ禍ということもあり、オンラインと併用での開催でした。

午前中は関西外国語大学教授で人権教育思想研究所長である明石一朗さんの講演がありました。「好感・共感・親近感が人権力を生む～更なる人権・同和問題の解決をめざして～」と題したお話でした。人権・同和問題学習において持たれがちな「暗い」「堅苦しい」といったイメージを感じさせない、軽快でユーモアを交えた語りは、聞く人の興味をひきつけ、解決への見通しと展望のある内容に深く引き込まれました。

午後からは、隣保館を取り巻く情勢についてや、今年度の全隣協の主な取り組みについての説明がありました。そして、「自治体隣保館行政及び隣保館事業についてのアンケート調査―その分析から見えてきたもの―」と題し、大阪市立大学名誉教授である福原宏幸さんの講演がありました。実は、それらの講話、講演に先立ち、『第13回全隣協フォトコンテスト』の表彰がありました。氷見交友会館からは、曽我部館長が撮った写真を応募したのですが、応募総数255作品の中から入賞10作品に見事入賞し、特別賞である「厚生労働省　社会・援護局 長賞」をいただきました。「玄関端会議」と題された入賞写真は、会館に掲示しております。来館された際には、ぜひご覧ください。

明石　一朗さん

福原　宏幸さん

全隣協フォトコンテスト入賞！
特別賞「厚生労働省　社会・援護局長賞」

「玄関端会議」
曽我部　研二　撮

3月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 絵手紙教室 13:30～15:30	2	3 石鎚クラブ 13:30～15:00	4 休館日
5 休館日	6 生き生き健康教室 13:00～ 歌謡教室 13:30～15:30 楽書教室 13:00～16:00	7	8 ひまわり会 10:00～11:30	9 茶道教室 13:30～15:30	10 人権を考える日 書道教室 9:30～11:30 石鎚クラブ 13:30～15:00	11 休館日
12 休館日 きずなの会(旧老友会) 10:00～	13	14 健康管理巡回相談 10:00～12:00 裂織サークル 13:00～16:00	15 ヨガ教室 13:30～15:00 絵手紙教室 13:30～15:30	16 医療生協 13:30～	17 石鎚クラブ 13:30～15:00	18 休館日
19 休館日	20 楽書教室 13:00～16:00 歌謡教室 13:00～15:00	21 休館日 春分の日	22 ひまわり会 10:00～11:30	23 茶道教室 13:30～15:30	24 書道教室 9:30～11:30 石鎚クラブ 13:30～15:00 華道教室 14:00～16:00	25 休館日
26 休館日	27	28 裂織サークル 13:00～16:00	29	30	31 石鎚クラブ 13:30～15:00	

※来館の際は、**事前の検温**、**不織布相当のマスク着用**と入り口での**消毒**をお願いしております。また、発熱、発熱がなくても体調の悪い方は、入館をご遠慮ください。ご協力をお願いします。

感染症拡大防止対策により臨時休館となる場合、その間予定していた行事や講座はできなくなります。

西条市氷見交友会館

住　　所：〒793-0072 西条市氷見乙1722番地
TEL･FAX：0897－57－7248
Eメール：himikoyukaikan@saijo-city.jp
開館時間：9:00～17:00（月～金）

※ 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始は閉館しています。

氷見交友会館では、人権、福祉、健康、職業、生活、教育等の各種相談事業を随時行っています。電話、訪問での相談にも対応いたします。

お気軽にご相談ください